

だんじり祭り 特集 Part3

コリヤセー！
コリヤセー！

今回、だんじり特集で紹介するのは、軽里～古市地区の7町です。2010年に7町の青年団員で構成された「羽曳野青年団協議会」が発足。祭り以外の活動（清掃、募金、歳末夜警などのボランティア活動）により「地域」「世代」の交流深め、だんじりをより深く愛してもらうための活動しています。

軽羽迹神社（軽里）・白鳥神社（古市6町）の宮入の前日には、古市駅・近鉄バスロータリーにて「宵宮パレード」を開催。一堂に会した7町の迫力あるだんじり曳行とぶん回しをぜひ一度体感してみてください！古市が一年で一番熱くなる日です！！

【古市6町】10月6日(土)宵宮 7日(日)本宮 白鳥神社宮入 【軽里】10月6日(土)宵宮 7日(日)本宮 軽羽迹神社宮入

北町



北町は青年団・中間団は、祭礼当日黒髪・短髪を定め、鉢巻の巻き方や関係者全員が半被または北町Tシャツを着用。子どもからお年寄りまで、一体感がある町会を目指しています。



南町は平成19年にだんじりを大改修。本宮では、白鳥神社の急な坂道を一気に駆け上がる勇壮な宮入を、ぜひ、みてください。



南町

西町



西町は、平成9年の大改修につづき平成23年に三枚板の彫刻をメインで大改修をしました。古市ゆかりの情景「白鳥神社」「銀屋」隠れキャラに「タケル君」などの彫り物を盛り込んだ自慢のだんじりです。



今年で147年の時を刻んだ歴史あるだんじりを次世代に残せるように、子どもからお年寄りまで笑顔で楽しいだんじり祭りを目指しています。



東町

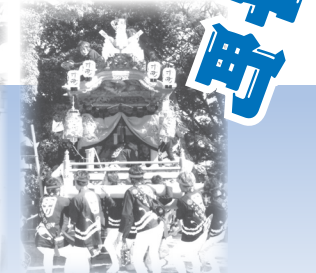
堂之内



堂之内町は、老いも若きも一つになり、祭りに酔いしれます。とにかく活気にみなぎる堂之内を、ぜひ！みてください。（三枚板式だんじり）



中町のだんじりは、慶応年間（1865年頃）に製作。鬼板と大屋根の棟に龍の彫り物と幕が自慢です。



中町

軽里



平成16年5月にだんじりを新調。折衷型の立派なだんじりで、彫り物に地元ゆかりの場面を取り入れるなど、工夫が凝らされています。

～あとがき～

だんじり特集は今回をもちまして最終回となります。関係者の皆さんが一年間を費やした準備、今後のだんじりのあり方や、地域交流など熱く語り、考えているからこそ「だんじり」は文化として根付いた祭りだと感じました。

「宵宮パレード」

古市6町だんじりと軽里だんじりが近鉄バスロータリーに集結。10月6日(土) 18:00頃よりタオルを約300枚無料配布致します。